

# タイサブリ療法

## 【脳神経内科】①【多発性硬化症】

### (第 コース目)

\*網かけ部分は必須記入事項

診療科:		病棟:	
医師名:		印	
身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m <sup>2</sup>	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 4週ごとを1コースとする

Day	1	~28
施行日	/	
タイサブリ	↓	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	生食 50mL 10分
②	●タイサブリ注【 】mg 生食 100mL 1時間
③	生食 50mL 10分フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
タイサブリ	300mg/Body

■注意・確認事項

- タイサブリの投与により進行性多巣性白質脳症(PML)があらわれ、死亡又は重度の障害に至った例が報告されているため、投与開始前、投与中及び投与中止後は以下の点に注意すること。
- 投与開始前に抗JCV抗体の検査を行い、検査結果を入手してから投与を開始すること。
- PMLを示唆する徴候・症状(片麻痺、四肢麻痺、認知機能障害、失語症、視覚障害等)の発現に十分注意し、そのような徴候・症状があらわれた場合は直ちに投与を中断し、PMLの発症の有無を確認すること。

入力 薬剤師	看護師	看護師